

10月は土地月間です

10月は土地関係施策への理解を深める「土地月間」です。

【土地取引の事前の届け出】5千平方メートル以上(都市計画施設を含む土地は200平方メートル以上)の土地を有償譲渡する場合、譲渡しようとする日の3週間前までに土地の所在する市町に届け出が必要。

【土地の買い取り申し出】200平方メートル以上の土地を地方公共団体などに対して買い取りを希望する場合、土地の所在する市町に申し出ることが出来ます。

【土地取引後の届け出】2千平方メートル以上の土地取引をした場合、契約を締結した日から起算して2週間以内に土地の所在する市町を経由して知事に届け出が必要。

【不動産の取引価格情報提供制度】全国の「不動産の取引価格」がインターネットで検索できます。また、土地購入者に国土交通省から郵送で取引情報に

第3子以降の保育料を助成 ひょうご多子世帯保育料軽減制度

市は、子どもを生み育てやすい環境づくりを進めるため、「ひょうご多子世帯保育料軽減制度」により、第3子以降の子どもが市立幼稚園や公立保育所(園)を利用する場合、保育料の一部を次の通り助成します。

【対象世帯】次の全てを満たす世帯。▽18歳未滿(平成6年4月2日以降生まれ)の子が3人以上あり、第3子以降の子が市立幼稚園か保育所(園)に通っている▽幼稚園の場合、世帯合計の平成24年度市民税所得割課税額が11万9千円以下。保育所(園)の場合、国の保育所保育料基準額表中、第1・4階層に該当する世帯▽第3子以降の子どもの保育料が月額5千円を超えていない。

【助成額(上限)】3歳未滿児は月額5千500円、3歳以上児は月額4千円。園市立幼稚園利用者は幼稚園から配布される用紙に必要事項を書いて、10月19日までに在園

55)か各支所・分室、くらしのプラザ、「ふらっと」人権センターへ。

◆最低賃金が10月1日から79円に 最低賃金は、国が賃金の最低限度を定め、使用者はその最低賃金以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。原則として全ての労働者とその使用者に適用されます。

◆雇用調整助成金と被災者雇用開助成金 10月1日から要件などが次の通り変更されます。

【生産量要件】5%以上減少が10%以上減少に【支給限度日数】3年で300日が1年で100日に【教育訓練費】▽雇用調整助成金1人1日当たり2千円が千円に▽被災者雇用開助成金1人1日当たり3千円が千500円に。

◆ご存知ですか?建設業退職金共済制度 同制度は、現在約290万人の被共済者が加入、建設現場の従事者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的

する幼稚園へ。保育所(園)利用者は年度末に申請期間を設ける予定です。詳しくは来年1月に配布予定の案内をご覧ください。

◆外国人児童の市立小学校入学希望者は手続きを 2006(平成18)年4月2日(07(平成19)年4月1日)に生まれた市内在住の外国人児童で、来年4月に市立小学校への入学を希望する人は、10月15日まで(土・

日曜、祝日除く)に印鑑と「在留カード」(旧外国人登録証明書、特別永住者証明書)同、「住民票の写し」のいずれかを

持って直接、市役所4階の市教委学校改革・学事課(☎784・8086)へ。



秋の鳴く虫たちと伊丹の自然再生

秋も深まり、朝夕めっきりと涼しくなりました。家の近くに農地があるおかげか、夜、テレビの音を消すと、コオロギやカナタキなど、さまざまな虫たちが耳を楽しませてくれます。こうした虫の声を街中でも聞いてもらおうと、市民の皆さんの力と昆虫館のノウハウとして、伊丹の自然再生のチャレンジは、ホタ

により、先月、「鳴く虫と郷町」が開催されました。江戸情緒を残す郷町界隈を中心に、多くのイベントが行われ、大勢の皆さんに虫の声を楽んでもらいました。

虫といえば、伊丹を代表する江戸中期の俳人、上島鬼貫の句に「行水の捨てどころなし虫の声」という句があります。この句をちやかした「鬼貫は夜中たらいを持ち歩き」という川柳もあります。自然と共生し、自然を楽しむ当時の市民の姿が目に浮かびます。

一方、伊丹の自然を守り育てる会」はじめ、市民の皆さんと共に近年取り組んできた伊丹の自然再生のチャレンジは、ホタ

【福社施設看護師(正規)】▽募集人数10名▽応募資格昭28年1月2日以降に生まれた正看護師資格保持者▽採用日11月1日【施設支援職員(準職員)】▽募集人数10人程度▽応募資格昭28年4月2日以降生まれの高卒以上(高卒は既卒者のみ)▽採用日11月1日。応募期間は10月9日(必着)まで。

社会福祉協議会正規職員を募集

社会福祉協議会は、平成25年度採用の正規職員(社会福祉協議会業務全般)を次の通り募集

◆第47回伊丹市展作品を募集 10月28日、11月4日に開催する同展の作品を募集します。部門は「洋画」「日本画」「写真」「書」「デザイン」「彫塑・工芸」の5部門(1部門1点のみ)。応募資格は15歳以上(中学生除く)。出品料は1部門1点千500円(4月1日現在18歳未満は500円)です。



◆第29回美術講演会 10月28日(日)午後1時半、中央公民館で。「絵を観る・絵を識る」セザンヌの構図を読み解く」をテーマに甲南大教授の川田都樹子さんが講演します。定員50人。無料。

赤い羽根共同募金に協力を 赤い羽根共同募金は、全国的に活動が広がっています。伊丹市でも、市民の皆さんが協力をお願いします。

赤い羽根共同募金に協力を 赤い羽根共同募金は、全国的に活動が広がっています。伊丹市でも、市民の皆さんが協力をお願いします。

【福社施設看護師(正規)】▽募集人数10名▽応募資格昭28年1月2日以降に生まれた正看護師資格保持者▽採用日11月1日【施設支援職員(準職員)】▽募集人数10人程度▽応募資格昭28年4月2日以降生まれの高卒以上(高卒は既卒者のみ)▽採用日11月1日。応募期間は10月9日(必着)まで。

(広告)

(広告)